

地球環境を守るかごしま県民運動

運動の概要

私たちの日常生活や通常の事業活動において、電気や燃料の消費、自動車の使用、ごみの排出など身近なところから、地球環境の保全のための具体的な実践活動に取り組み、かけがえのない地球環境を守り育て、次の世代に引き継いでいくことを目的としています。

推進母体

事業者団体、民間団体、行政などで構成する地球環境を守るかごしま県民運動推進会議です。

運動の内容

このような活動を行っています！

- ①エコチャレンジ！私たちが、日常生活や事業活動の中で身近にできることから取り組みます
- ②6月を県民運動推進月間とします
- ③毎年1回、県民運動推進大会を開催します
《県民運動について、みんなで確認しあい、さらなる飛躍の場としていきます》
- ④県民運動を広く知ってもらおうとともに、実践活動への取り組みを促すため、広報活動やイベントを実施していきます。



かごしまこども環境大臣任命



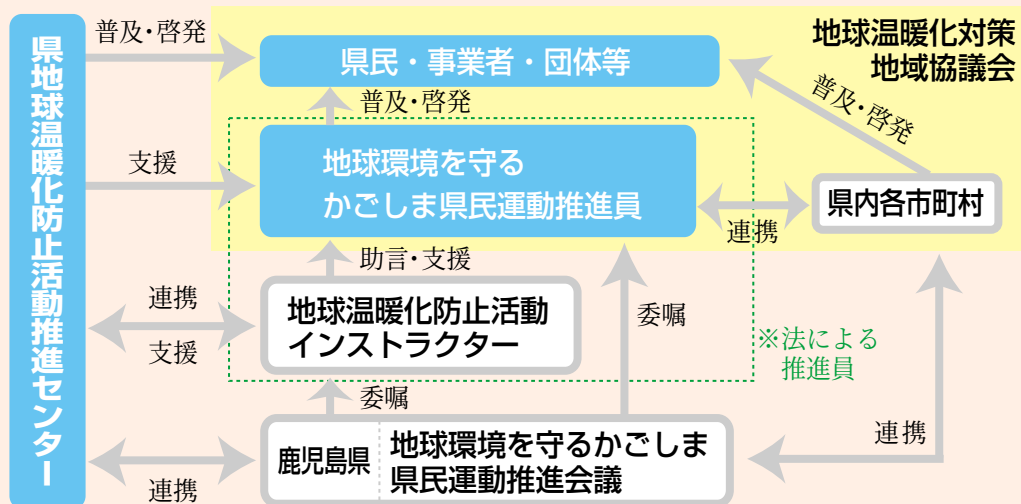
推進員研修(グループ討議)

運動の体系

県民運動推進員が
皆さんといっしょに
活動しています！

地域、企業、家庭などを対象に県民運動の普及啓発、具体的な実践活動への助言や情報提供などを行います。

地球環境を守るかごしま県民運動 体系図



エコチャレンジ

地球温暖化を防止するためには、私たちの生活を見直し二酸化炭素の排出量を減らす必要があります。日常生活や事業活動の中で身近にできる地球温暖化対策に取り組みましょう。

電気・水・燃料の削減

- ・冷房28℃、暖房20℃を目安に設定
- ・コンセントからプラグはこまめに抜く
- ・エコドライブの心がけ
- ・蛇口はこまめにしめる
- ・近くの買い物は自転車、徒歩で



通勤や買い物は
バスや鉄道、自転車
を利用しよう



アクセルを
上手に使う



室内温度は
適温にしよう



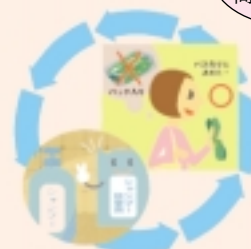
蛇口はこまめに
しめよう

マイバッグを
持ち歩こう



廃棄物の減量化、リサイクル

- ・空き缶、ペットボトル等のリサイクル
- ・買い物はマイバッグ持参
- ・簡易包装や詰替商品を選択
- ・エコマーク等の商品を購入使用



簡易包装や詰替
商品を選ぼう

川・海・自然環境の保全

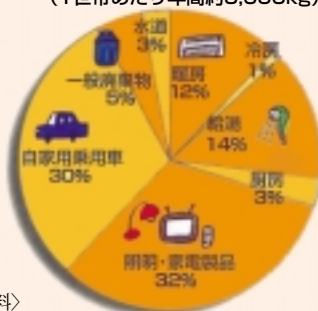
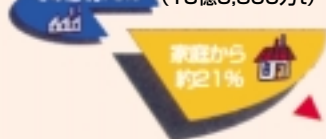
- ・廃食用油などは水に流さない
- ・空き缶などのごみは持ち帰る
- ・野生生物は採取せず、見て楽しむ

注目

家庭ではこんなところからCO₂が排出されています。

2003年度
●日本のCO₂総排出量
(13億5,800万t)

●家庭から排出されるCO₂
(1世帯あたり年間約5,600kg)



〈出典：環境省資料〉

日本のCO₂排出量は世界で第4位。そしてその約1/5が、私たちの暮らしから排出されています。(左図参照)

エアコンや冷蔵庫、照明など暮らしに欠かせない便利な家電製品や自動車、水道やガス、灯油を使えば使うほどたくさんのCO₂が排出されるので、温暖化を防ぐには家庭での省エネが大事なポイントに。

企業での取り組み（CO2ダイエット作戦）

省資源・省エネルギーに取り組む事業所を募集し、模範的な取組を行う事業所としてホームページで紹介するとともに、県下の事業所で連携して地球温暖化防止に向けての取組の普及・促進を図ります。

具体的な取組内容

○エコスタイル等の実施

クールビズ、ウォームビズの実施

冷房、暖房の適温設定（例 冷房：28℃、暖房：20℃）

○エコドライブの実施

アイドリングストップ。急加速・急発進をしない。空ぶかしをしない。不要な荷物を載せない。計画的ドライブ。定期的点検整備。ノーマイカーデーの実施。

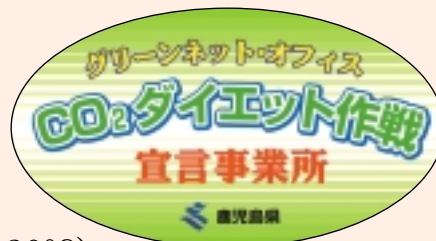
○自転車の利用奨励

○グリーン購入

○低公害車の導入（ハイブリッド車、天然ガス車、低燃費かつ低排出ガス認定車など）

○省エネルギー設備機器の導入（インバーター機器、太陽光発電等）

○その他省エネ活動等



家庭での取り組み（わが家のグリーン日記）

わが家のグリーン日記（環境家計簿）を活用して、家庭での電気、ガス、水道、車の燃料などの使用量や支出額をチェックしながら、省資源・省エネルギーに取り組む家庭を募集し、取組事例をホームページなどで紹介することにより家庭での地球温暖化防止に向けての取組の普及を図ります。

環境家計簿

金額の欄には、その月の使用量に該当する金額を記入してください。

電気・ガス・水道などの使用量は1か月分をメーター、請求書、領収書などで調べてください。

二酸化炭素排出係数×使用量で計算してください。

ひと月の自己評価をしてみましょう。

昨年と比べてみましょう。

わが家のグリーン日記
(環境家計簿)

私たちの日常生活の中で、どのような種類のエネルギーをどれだけ使用しているのか、それによってどれくらいの二酸化炭素を排出しているのか計算してみましょう。

グリーン日記のつけかた ※左ページに記入してください。

1. まずは、前ページより計算用の係数をしましょう。詳しくは右ページをご覧ください。
2. 毎月の電気・ガス・水道などの使用量をメーター、請求書、領収書などで調べてください。
3. 使用量に該当する金額を記入してください。

項目	二酸化炭素排出係数 (kg/円)	使用量 (円)	二酸化炭素排出量 (kg)	金額 (円)	エコ自己評価	備考
電 気	0.06					
都市ガス	2.0					
LPガス	4.5					
灯 油	2.5					
ガソリン	2.3					
軽 油	2.5					
水 道	0.001					
合 計						

※ 二酸化炭素排出係数は、環境省の「日本の森林炭素吸収量とその分布」をもとに、2000年の森林ha当たり炭素蓄積50tとして算出しています。二酸化炭素排出の削減量に相当する森林面積です。

環境家計簿のつけかた



◆できるところから記入をはじめましょう。

◆その後は、自分で削減目標（例えば10%）を定め、継続してつけてみましょう。

普通の家計簿と違い、私たちの日常生活の中で、どのような種類のエネルギーをどれだけ使用しているのか、それによってどれくらいの二酸化炭素を排出しているのかを毎月計算できるようになっています。

「使い方」
二酸化炭素排出量をどれくらい減らすことができるか、使用量の変化を見てください。

家計の節約にもなりますので、料金も記入してみましょう。

注1）二酸化炭素排出係数

電気、ガスなどの単位(kWh, m³など)当たりから排出される二酸化炭素の量(kg)のことです。電気などの使用量に二酸化炭素排出係数を掛けると二酸化炭素排出量が出ます。（各月の「二酸化炭素排出係数」の欄にあらかじめ記入してあります。）

注2）独立行政法人森林総合研究所「日本の森林炭素吸収量とその分布」をもとに、2000年の森林ha当たり炭素蓄積50tとして算出しています。二酸化炭素排出の削減量に相当する森林面積です。

こども達の取り組み (かごしまこども環境大臣)

かごしまこども環境大臣は、鹿児島島のすばらし自然環境を守っていくために、地域や学校で、環境問題についての呼びかけを行ったり、環境イベントに参加したりする環境活動のリーダーのことで、平成18年8月、9名の子ども達が第1期の大臣に任命されました。

選考方法

小・中学生を対象にした環境レターの応募者から選考

役割

かごしまこども環境大臣は、任命後サミットを開催し、「こども環境大臣宣言2006」を作成、発表しました。また、環境フェアなどの環境イベントに参加するとともに自主的な環境保全活動も行っています。今後の活躍が期待されます。



こども環境大臣ロゴマーク



知事と意見交換



海岸の清掃活動

こども達の取り組み (こどもエコクラブ)

こどもエコクラブとは、だれでも参加できる環境活動のクラブです。次世代を担う子ども達が、地域の中で仲間と一緒に主体的に地域環境、地球環境に関する学習や具体的な取り組み・活動ができるよう支援しています。

クラブの構成

幼児から高校生までの2人以上及びサポーター（大人）

登録

メンバーになるには、市町村のエコクラブ事務局へ登録用紙を提出するだけです。

メンバーの特典

- ・メンバーになると、会員手帳やバッジ、いろいろな環境情報が載ったニュースが届きます。
 - ・県下各地のクラブの子ども達が集い、体験学習、活動発表、意見交換を行う交流会に参加できます。
 - ・環境保全活動の内容を掲載した壁新聞のうち優秀なものを作成したエコクラブは全国フェスティバルに招待されます。
- また、全国の子供たちとの交流が図られます。



ネイチャーゲーム活動

